



親子でアートなワークショップ vol.7

幸せ♥届ける♥クリスマス

12月23日(金)-25日(日)13:30~16:00

コラッセ福島5F プレゼンテーションスペース

(いつもの如春荘からお引越しです)

市内中学校美術部の皆さんのクリスマスにちなんだ夢いっぱいの作品を展示します(展示は24, 25日の午前中もご覧いただけます)

クリスマスからお正月まで使えるペン立て(23日のみ)とクリスマス柄のマグネットを作ります
材料の準備がありますので、事前にお申し込み下さい(FAX or メール)

小さなお子さんは必ず保護者の方がお付添下さい

入場無料です!

詳しくは→ <http://smcf.exblog.jp/>



主催：福島大学地域創造支援センター登録研究会
美術館とまちづくり研究会

連絡先：a090@ipc.fukushima-u.ac.jp (田村奈保子研究室)

024-548-5174(FAX)/024-548-8306



親子でアートなワークショップvol.7

幸せ♡届ける♡クリスマス

日時：2011年12月23日（金）～25日（日）

場所：コラッセ福島5Fプレゼンテーションスペース

主催：美術館とまちづくり研究会（地域創造支援センター登録研究会）

1. 催しの趣旨と概要

美術館とまちづくり研究会は、（１）アートのある生活の提案（２）美術館と連携したクリエイティブなまちづくりを目標に掲げて活動しています。今回で7回目となる「親子でアートなワークショップ」および展示は、次世代を担う子どもたちに「アートのある日常生活」を提案するための、体験型企画です。

震災後初めてのクリスマスがやってきます。毎年の楽しい行事も、様々な困難を経て、またいまだ困難が続く中で迎えることで、少し違って感じられるのかもしれません。そこで、今回の企画のテーマは「楽しいクリスマスを迎えられる幸せ、そして幸せを届けようとするあたたかい心」としました。簡単な手作り品で日常を楽しく演出し、温かい気持ちで過ごすこと、またそうした体験を通して手工芸や手作りのある生活に魅力と興味を喚起することを目的とする点は従来どおりです。

また、中学校美術部作品展示を行い、地域の中学生に発表の場を提供すると同時に、催し参加児童らに身近な作品への鑑賞機会を提供します。中学校美術部の活動の一環として、公開に先立ち合評会も行い、教育的側面も持ち合わせる企画となっています。

2. ワークショップの内容

工作では、クルミボタンを使ったマグネットと紙筒のペン（カリー）立てを作ります。家庭の居間やテーブルの上に親子で作った手作り品を置くことで、あたたかさのある空間を演出することができます。どちらもクリスマスからお正月まで使えるものです。

3. 展示企画の内容

展示企画は、市立中学校美術部に協力いただき、文化的で心豊かな次世代の地域社会の担い手を育てることを目指しています。

今回は、「如春荘」からコラッセ福島に会場を移しての開催です。中学校美術部の絵画作品を展示し、絵に囲まれてワークショップを行い、身近な美術・制作活動に触れることを目的とします。

今回から、従来よりご参加の福島第二中学校・第四中学校に加えて、西信中学校をはじめとする市内中学校美術部に参加の輪が広がっています。「クリスマス」をテーマに、自由に絵画作品を制作中です。毎回生徒さんたちの夢あふれる作品には、時代の感性のようなものを興味深く感じます。また作品は、ワークショップに参加する子供たちに、身近なアートとして刺激を与えてくれることだろうと思います。

連絡先：行政政策学類教授 田村奈保子 024-548-8306（研究室）

a090@ipc.fukushima-u.ac.jp